

東北地方太平洋沖地震による被災お見舞い申し上げます

東北地方太平洋沖地震について、お亡くなりになられた多くの方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。また、被災地で救助・支援を待つ皆さまにはお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早く救助の手や支援物資が届きますようお祈り申し上げます。

太平洋側の被災地では劇的な被害は受けていない方でも、生活物資が著しく不足しており、大行列に数時間並ばなくては生活物資やその日の食事にも事欠く現状、特に医療や介護・ライフライン従事者を筆頭に就業と物資の入手が両立できない状況です。また、首都圏のように公共交通機関が整備されておらず、自家用車で移動が必須の地域ではガソリンも重要な生活必需品となります。政府・自治体関係者の皆さまには、私たち以上に被害への対応にご尽力されておられるとは存じますが、ライフライン及び物流の回復をお急ぎ下さるよう切にお願い申し上げます。

以下、弊社の状況についてお知らせ申し上げます。

1. 当社従業員の安否について

社長はじめ従業員・家族もケガなどの被災はありません。
住宅等が被災した従業員がいる模様ですが、詳細は確認中です。

2. 設備等について

DTP制作部門、印刷部門の機械設備・ネットワークについて、地震の揺れによって位置がずれる等以外に大きな被害・損傷はありません。一部委託先の製本所については作業工程の正常化を目指して復旧を急いでいるところです。

3. 今後の営業予定について

3月14日より通常どおり営業しております。

4. お預かりしている原稿及び入稿予定の原稿について

現状、納期厳守を目標に制作・編集の工程を鋭意進めておりますが、①物流が正常化するまで用紙の入荷が困難でプリプレス工程以降について正常化の見通しが立てられない、②同様にガソリンの入手が困難を極め、現状の報告・ゲラ校正のやりとり、納品等については現在タンクに残っているガソリンがなくなるとそれ以降の見通しが立たない、という状態です。

お客様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解の上、ご了承くださいませようお願い申し上げます。